

18 時 30 分から 2 階「安土の間」で開催された懇親会は、田村副会長の司会により会員 92 名、現職の賛助会員 87 名の合計 179 名の会員出席により盛大な宴となりました。

岡会長の挨拶に続いて消防局幹部の紹介があり、名誉会長である藤井消防局長による乾杯の発声で懇親会が始まりました。

旧交温める懇親会

懇親会の冒頭では消防職員として職務に殉じられた各位への黙禱に始まり、5 月 16 日（火）に開催された理事会において承認された平成 29 年度事業計画・監査等について報告がなされました。

議案の承認、報告

平成 29 年 6 月 23 日（金）午後 5 時 30 分から中央区の「ヴィアーレ大阪」4 階ヴィアーレホールにおいて、多数の会員の皆様方の出席を得て「平成 29 年度大阪消防清風会総会」が盛大に開催されました。

平成二十九年度 大阪消防清風会総会開催



大阪消防清風会会報
(第 56 号)
発行
大阪消防清風会
大阪市西区江戸堀 1 丁目 24 番 18 号
(一財)大阪消防振興協会(内)
TEL.(06)6444-2155
発行人 岡 武男



当日は何かとお忙しい中、総会懇親会に多数ご参加いただき誠にありがとうございます。懇親会は本会の目的である会員相互の親睦を深めること、現職職員との融和協調を図る絶好の機会の場所だと考えております。来年も更に多数の会員の方々が参加して頂けますように事務局・同心からお待ち致しております。

(事務局から)

懇親会は立食パーティ形式で、参加者の皆さんが会場内を自由に移動し久しぶりに出会う先輩・後輩、上司・部下、同僚達とのそれぞれの現職時代の思い出話や近況などの話題に華が咲き、会場内のあちらこちらで歓談の大きな輪の拡がりを見せていました。

楽しく和やかな雰囲気では、恒例のビンゴ大会では、今回も進行役の山中副会長自らが客席内に出向き皆さんに声をかけしてビンゴのスイッチを押下し、もらう参加型の形式で進行、会場スクリーンに写しだされる番号に皆さん「喜喜憂、時間進行も早く用意したビンゴの景品は短時間でなくなりました。その後、懇親を深める輪がこちらこちらで咲き乱れる中、お開きの時間が近づき、懇親会の中締めは山口副会長に来年の新たな再会を祈念して大阪消防清風会懇親会を締めくくっていただきました。



平成 29 年 5 月 31 日消防局において、大阪市消防局災害活動支援隊（以下、支援隊という。）「旗手」の交代式を執り行い、初代旗手の山中優様から、今年度の 4 月から支援隊に任命されました吉田秀二様に引継いでいただきました。

山中優様におかれましては、平成 16 年 3 月にご退職された後、平成 17 年 9 月の支援隊発足当初から 11 年間の長きにわたり「旗手」を務められました。その間には、あいくの風雨の中で開催された大阪市消防出初式において、旗を持ちながら支援隊を率いて徒歩分列行進を行ったこと、9 月の炎天下の中で開催された大阪府消防操法訓練大会では、倒れる旗手も出る中で直立不動の姿勢を最後まで貫いた事、また、これらの式典に参加される際には、「旗手」として恥じぬよう強風下を想定し、数週間前からトレーニングを行い準備していた事等、ご本人が「苦勞をなされたことや努力されてきたこと」をお聞きし、その「旗手」としての熱い思いと姿勢は、現役時代とお変わりなく、我々後輩職員は、頭の下がる思いでございます。



最後に、支援隊の先輩方におかれましては、今年度は特別訓練やスマートフォン等を活用した災害応急活動支援システム「多助」の検証訓練への参加等、ご多忙とは存じますが、何卒ご協力とご理解を賜りますようお願いしてお願い申し上げます。

(警防課)

大阪市消防局災害活動支援隊「旗手」の引継ぎ



これまで、支援隊発足当初から、その礎を築いてこられたことに深く感謝致しますとともに、長年における「旗手」としてのお務めに、消防局長から労いの言葉と感謝状が贈呈されました。

清風会写真クラブ 「ひまわり会」



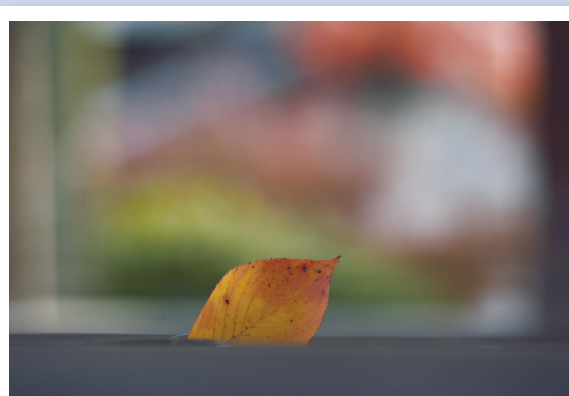
「満開」 赤松 英司



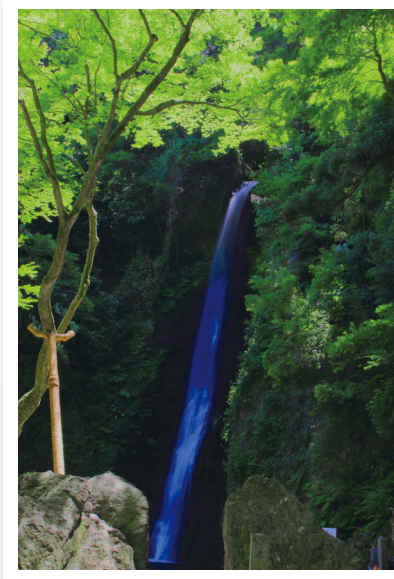
「離島の空港」 本田 義博



「コスモス」 池田 秀範



「床落ち葉」 塚由 克巳



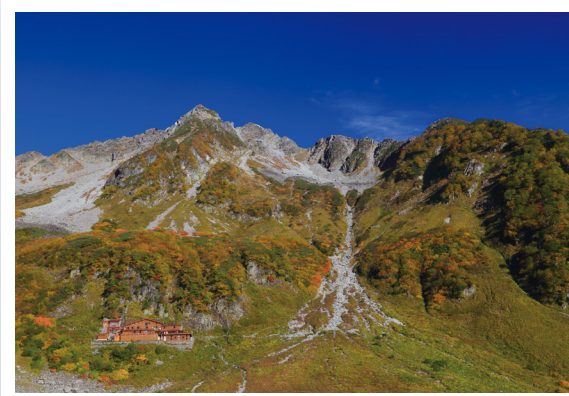
「新緑の養老滝」
堀口 善克



「曼珠沙華」 鈴木 芳夫



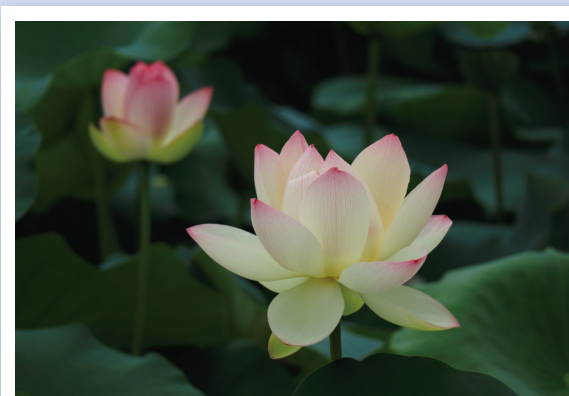
「モネの池」 田中 勇三



「錦秋の涸沢」 平田 公宏



「海辺」 松井 昭



「蓮」 名小路谷 嘉英

秋の撮影会のご案内

平成 29 年 11 月 25 日（土）26 日（日）に滋賀県・岐阜県にまたがる「伊吹山」方面において撮影会を開催します。当クラブの年間活動としては、春と秋の撮影会及び作品展（中央区役所あべの学習センター）テーマに基づく写真コンテスト、随時開催する有志撮影会などを実施しています。写真に興味のある方、いまから始めようと思っ方、お友達や家族とお気軽に参加ください。

【事務局】

中央消防署 管理担当 名小路谷（阪南支部）

部長 鈴木芳夫（南支部）

携帯 090-8146-9343

メール nakoyan119@gmail.com

平成29年度清風会役員一覧表

平成29年8月1日現在

役 職	氏 名	役員数
会 長	岡 武男(木津川市)	1
副 会 長	田村 正英(泉南郡) 山中 優(東住吉区) 山口 光夫(住之江区)	3
名誉顧問	國本 篤弘(宝塚市) 新堂 衛(泉南郡)	2
顧 問	深澤 修(守口市) 十河 将博(阿倍野区) 岡本 吉晃(平野区) 池田 勲(奈良市) 本城 光一(堺市) 森口 清太郎(八尾市) 千福 好伸(南河内郡) 打明 茂樹(西区)	8
監 事	村上 勝(御所市) 吉谷 弘行(鶴見区) 村田 勉(堺市)	3

■支部役員

支部名	常任理事・支部長	理 事	役員数	新会員	29年度 会員数
東	吉本 昭伸(平野区)	山中 優(東住吉区) 西村 葵(生野区) 本間 茂男(城東区) 中野 雅生(東住吉区) 水谷 秀樹(平野区) 木村 壮志郎(鶴見区)	7	7	136
西	赤松 英司(此花区)	時田 幹男(西区) 金山 順一(港区)	3	2	33
南	鈴木 芳夫(阿倍野区)	松本 憲人(阿倍野区) 池崎 政孝(住之江区) 藪野 敏雄(住之江区)	4	3	77
北	万木 良章(都島区)	家田 治(都島区) 中西 正則(都島区) 皆川 和朗(都島区)	4	4	68
北摂	藤原 肇(箕面市)	御本 秀樹(茨木市) 西田 有作(豊中市) 藤岡 隆(豊能郡)	4	2	113
北河内	代行 西田 賢一郎(寝屋川市)	三宅 靖衛(寝屋川市) 津田 勝康(枚方市) 越野 信次(枚方市)	4	4	113
中河内	辻本 真昌(八尾市)	平田 繁(東大阪市) 吉川 秀司(東大阪市)	3	3	74
南河内	松浦 力(河内長野市)	大北 雅史(河内長野市) 田葉 勇(大阪旭市) 西本 達恭(河内長野市)	6	6	241
阪 南	芳村 京治(堺市)	萬谷 信幸(泉南郡) 小林 晶治(貝塚市) 後藤 敏明(堺市) 小谷 正範(堺市) 宮越 龍三(堺市) 中野 雅史(堺市)	7	11	250
奈 良	笹元 源七(大和郡山田市)	磯田 恭司(北葛城郡) 松尾 政博(桜井市) 名越 久(奈良市) 小林 洋一(大和郡山田市) 杉田 正利(大和郡田市) 志賀 幸雄(北葛城郡) 村田 正廣(北葛城郡) 中井 健二(奈良市) 土谷 秀明(橿原市)	10	11	228
京 滋	辰巳 裕一(木津川市)	永美 雄幸(大津市) 吉岡 利通(木津川市) 下別府 未夫(相楽郡)	4	3	58
東日本	中川 進(名張市)	池田 秀範(名張市) 澤 隆則(名張市)	3	7	105
西日本	椿 隆助(神戸市)	萱原 勝治(神戸市) 生田 輝美(伊丹市)	3	7	172
計	13支部	49名	62名	70名	1668名 (住所不明35名)

確かなものを、贈りたい。
MARUDAI summer gift selection

2017
モンドセレクション
最高金賞受賞

王 覇

http://www.marudai.jp

平成28年度一般会計歳入歳出決算報告

自 平成28年 4月 1日	1 歳入金	3,392,657円
至 平成29年 3月 31日	2 歳出金	3,299,002円
	3 差引残高	93,655円

歳入の部					(単位: 円)
款 項 目	予 算 額	収 入 額	予算額に比し 増△減額	備 考	
1 会 費	2,160,000	2,180,000	20,000		
1 会 費	2,160,000	2,180,000	20,000		
1 会 費	720,000	740,000	20,000	74名分	
2 総会会費	1,440,000	1,440,000	0	180名参加	
2 繰 入 金	1,294	1,294	0		
1 繰 入 金	1,294	1,294	0		
1 繰入金	1,294	1,294	0	特別会計利息分	
3 雑 収 入	1,188,706	1,211,363	22,657		
1 雑 収 入	1,188,706	1,211,363	22,657		
1 広告料	180,000	179,352	△ 648	5件分	
2 寄付金	860,000	870,000	10,000	叙勲者43名	
3 その他の収入	148,706	162,011	13,305	分担金・手数料・利息	
4 繰 越 金	0	0	0		
1 繰 越 金	0	0	0		
1 繰越金	0	0	0		
歳 入 合 計	3,350,000	3,392,657	42,657		

歳出の部							(単位: 円)
款 項 目	(A) 当初予算額	(B) 流用等 増△減額	(C)=(A)+(B) 予算現額	(D) 支出済額	(C)-(D) 不用額	備 考	
1 会 議 費	1,460,000	△ 80,345	1,379,655	1,359,657	19,998		
1 会 議 費	1,460,000	△ 80,345	1,379,655	1,359,657	19,998		
1 総会費	1,440,000	△ 82,821	1,357,179	1,337,181	19,998	理事会費等へ流用	
2 理事会費	20,000	2,476	22,476	22,476	0	総会費より流用受く	
2 事 務 費	875,000	58,124	933,124	928,124	5,000		
1 需 用 費	625,000	32,463	657,463	652,463	5,000		
1 事務委託費	600,000	0	600,000	600,000	0		
2 消耗品費	20,000	32,463	52,463	52,463	0	総会費より流用受く	
3 備品費	5,000	0	5,000	0	5,000		
2 通 信 費	250,000	25,661	275,661	275,661	0		
1 通信費	250,000	25,661	275,661	275,661	0	総会費より流用受く	
3 事 業 費	1,005,000	22,221	1,027,221	1,011,221	16,000		
1 連 絡 費	460,000	0	460,000	459,000	1,000		
1 会報印刷費	110,000	31,480	141,480	141,480	0	会員名簿印刷費より流用受く	
2 会員名簿印刷費	350,000	△ 31,480	318,520	317,520	1,000	会報印刷費へ流用	
2 慶 弔 費	350,000	22,221	372,221	372,221	0		
1 慶弔費	350,000	22,221	372,221	372,221	0	総会費より流用受く	
3 助 成 費	190,000	0	190,000	180,000	10,000		
1 支部助成費	140,000	0	140,000	140,000	0		
2 クラブ助成費	50,000	0	50,000	40,000	10,000		
4 雑 費	5,000	0	5,000	0	5,000		
1 雑費	5,000	0	5,000	0	5,000		
4 予備費	10,000	0	10,000	0	10,000		
1 予 備 費	10,000	0	10,000	0	10,000		
1 予備費	10,000	0	10,000	0	10,000		
歳出合計	3,350,000	0	3,350,000	3,299,002	50,998		

情報誌「そなえ」がリアルタイムで
情報を発信

知 ろ う 学 ば う 備 え よ う 一般社団法人

南海トラフ巨大地震
防火、防災のためのこころ・ちえ・わざ
火災・地震・風水害・テロ事件

大 阪 市 防 火 管 理 協 会
〒544-0021 大阪市生野区勝山南4-7-11
TEL(06)6741-2130 FAX(06)6712-2130
E-mail info@sonae.or.jp http://www.sonae.or.jp

「同期生に捧げる詩」

足立 隆洋

皆さんにとって同期生とはどんな存在ですか。そんな質問に言わずもがな、大半の方が相好を崩しながら好意的に話してくれるでしょう。誰にとつてもこれはありがたい存在はない。感謝してもしきれない人物がどなたにもおられると思う。たった6月間を共に学び汗を流したというだけで、それだけでは説明しきれぬ何か不思議な絆で結ばれている。同期生が一堂に会すると、その場は一瞬にして和らぎ、「貴様と俺」の関係に入る。一寸先まで身に纏っていたペルソナを剥がし、幼き頃の我のように無防備になり、居心地の良い世界に羽を伸ばす。そこで酌み交わす酒は勢いを増し、しばし陶酔感に浸る。ましてや自分と気の合う同期生ともなれば、なおさらである。彼らがいなければ、消防生活はさぞ寂しく、面白みを欠き、まるでオアシスを持たぬ砂漠のようなものだろう。

今回、記事を書く機会を得、編集部の方に感謝しながらも内心ひやひやした。というのも、残念ながら私には華々しい現場活動はなく、大阪消防を背負って活躍した実績もない。それでも同期生のことなら少しくらいは書けるだろうとの思いで引き受けた。

さて、人生には誰しも良い時も悪い時もある。消防人生の浮き沈みの中で同期生が女神のように救ってくれた。沈んだ私を目見て、「元氣を出せや」「そんなにこどで悩んじゃ親からもらった名が廃るぞ」と励ましてくれた。一方で、「調子に乗るなよ」「注意しないと足元をすくわれるぞ」と戒めてくれたのも同期の友。今でも時々ふと思い返される彼らの言葉は「ありがたいさかな」である。友との語らいはO.B.とつた今でもその価値はいささ

かも変わらない。ばらばらになった仲間の話はまた格別である。そこでも勇氣と元氣をもらう。これからもうつても元氣に語り合おう友よ。

これ以降は、格別にお世話になった同期生K君との思い出である。彼はいつ、どこへ行くにも私を誘ってくれた。日常の飲み会には言うに及ばずゴルフも山登りも彼からの誘いだつた。ちよとした旅行も綿密にプランを練り、帰つてくれば甲斐甲斐しく日記文に写真を添えて手渡してくれた。こんなありがたい世話焼きな人はそうはいまい。

話せば尽きない数々の登山で、特に印象深いのは大台ヶ原から大杉谷の桃の木小屋までを往復した時のこと。台風の爪痕が進行を阻み、至る所が難所化し、道なき道を攀じ登り、転び、そして滑走しつ、やつとの思いで目的地に辿り着いた。また一週間かけて名だたる山々を走破した南アルプスの旅も格別である。北岳から眺めた富士の優美さは、いまだに心に焼き付いている。山だけでなく地震直後に決行した台湾旅行も心に残る旅だつた。高速道を疾走する数人しか乗り合わせバスの車窓から飛び込んでくる山々の頂上付近は、様に崩れ落ち、山肌がむき出し、その中腹に点々と倒壊家屋が現れる。そんな痛々しい惨状でも、終始明るく振る舞ってくれたガイドさんの事が忘れられない。こんな時でもわざわざ日本から来てくれましたお客様は、本当にありがたいのです。張り切らないでどうしますか」と、彼自らに言い聞かせるようにマイクを握り、台湾と日本の浅からぬ歴史を流暢な日本語で語り続けた。

最後に、そんな人生の楽しい思い出の扉を次々と提供してくれたK君の調子が今一つなのだ。一日も早い回復を祈るばかりである。まだまだ飲み足りないぞと彼に言いたい。そしていつもありがとつ。

黙 禱

(平成28年度)

杉本 真治	殿(不詳)	平成28年4月2日没
岡田 升男	殿(享年88歳)	平成28年4月4日没
松井 昭一	殿(享年87歳)	平成28年4月6日没
田上 弘治	殿(不詳)	平成28年8月5日没
南 榊男	殿(享年85歳)	平成28年8月9日没
北田 国夫	殿(享年90歳)	平成28年9月2日没
山本 吉夫	殿(享年88歳)	平成28年9月18日没
古谷 潔	殿(享年79歳)	平成28年9月22日没
測上晃太郎	殿(享年86歳)	平成28年9月27日没
上久保豊次郎	殿(享年96歳)	平成28年10月24日没
橋川 勇	殿(享年90歳)	平成28年10月25日没
西川 輝夫	殿(不詳)	平成28年11月6日没
中渡瀬宣男	殿(享年93歳)	平成28年11月15日没
松尾正三郎	殿(享年68歳)	平成28年12月2日没
安井 進	殿(享年80歳)	平成28年12月21日没
弓山 義郎	殿(享年81歳)	平成28年12月24日没
川久安之助	殿(不詳)	平成28年12月29日没
河村 彥男	殿(享年71歳)	平成29年1月14日没
山中 勇	殿(享年76歳)	平成29年2月23日没
森 義男	殿(享年73歳)	平成29年3月13日没

『清風会ゴルフ同好会』
第27回ゴルフコンペを開催しました

平成29年5月22日(月) 奈良の杜ゴルフクラブ(参加23名)

保田明氏が優勝!
(クロス81、ネット69)

上位入賞者(敬称略)
優 勝 保田 明
準優勝 向山昭三
3 位 橋本 剛

皆様お気軽にご参加ください。ゴルフを楽しみましょう!
*参加を希望される方は北支部大久保までご一報ください。
●携帯電話: 090-8793-2741

清風会囲碁同好会会員募集

清風会囲碁同好会の会員を募集しています。
一度、囲碁大会に参加してみませんか。

黒先で白を殺してください

黒先で活きてください

年齢とともに、他の人と話すことが少なくなりがちになりますが、囲碁をすれば、対局相手と話をしなくても、コミュニケーションしていることを、実感することができます。
また、囲碁は「脳が活性化する」「感性を伸ばせる」「洗練された判断ができる」「集中力が身に付く」「直感力が養われる」「充実感が得られる」「ボケ防止に役立つ」などのメリットがあると言われています。
「清風会囲碁同好会」では、6月と11月に中央区の「マイドーム大阪」で、囲碁大会を開催しています。
連絡お待ちしております。

●連絡先:美馬まで 電話:090-2101-1910

クラブだより

第8回テニス大会を開催!

「清風会テニス同好会」
平成29年4月25日(火) 大正区マリンテニスパーク北村

テニス大会

優 勝 井口いずみ
準優勝 東田 善忠
3 位 安東 清忠

総会兼懇親会

同日開催。
延24名の参加となり、テニス談義で盛り上がりました。

*参加を希望される方は北支部大久保までご一報ください。
●携帯電話: 090-8793-2741

贊助會員一覽表

		賛		助		会		員							
総務部	総務課	課長	柿本敏也	北消防署	署長	砂田真吾	生野署	署長	住田寛	旭消防署	署長	大塚通寛	城東消防署	署長	田邊寛一
	人事課	課長	祭原秀彦		副署長(警防)	山崎重和		副署長(警防)	下正博		副署長(警防)	井畑輝一			
	勤務条件担当副課長	植村幸広	副署長(警防)		中山健司	副署長(警防)		井畑輝一	署長		松長龍二郎				
企画部	施設課	課長	三浦敏也	都島消防署	副署長(警防)	河野浩之	消防署	副署長(警防)	石井孝志	消防署	副署長(警防)	斎宮政明	消防署	副署長(警防)	福井勇
	企画課	課長	永沼昌二	副署長(警防)	東見英博	署長		森田壽彦							
予防部	予防課	本部監察担当課長	小橋本仁司	消防署	副署長(警防)	宮本英樹	消防署	副署長(警防)	鈴木光一	消防署	副署長(警防)	鈴木光一	消防署	副署長(警防)	鈴木光一
		調査鑑識担当副課長	黒田美彦	副署長(警防)	梅川康藏	署長		小鶴雄誠							
		地域担当副課長	山尾幸嗣	副署長(警防)	長阪口隆則	署長		小鶴雄誠							
		地域担当副課長	坂上厚士	副署長(警防)	檜山雄史	副署長(警防)		左向秀一							
		査察担当副課長	原弘人	副署長(警防)	竹中啓二	副署長(警防)		宮城英彰							
	規制課	査察担当副課長	番平吉郎	中央消防署	署長	中尾保誠	阿倍野署	署長	島津雅則	消防署	副署長(警防)	細見孝司	消防署	副署長(警防)	藤本隆志
		課長	北弘典		副署長(警防)	高橋卓司		副署長(警防)	藤本隆志						
		副課長	黒田幸一		副署長(警防)	荒巻大策		副署長(警防)	岡林雅久						
		消防設備指導担当課長	高林一樹		副署長(警防)	川本恒		署長	北野光浩						
		消防設備指導担当副課長	牛ノ濱朗信		副署長(警防)	加藤康夫		署長	塚原伸一						
警防部	保安課	保安担当副課長	山澤正史	消防署	副署長(警防)	加藤康夫	住之江署	副署長(警防)	倉澤律善	消防署	副署長(警防)	宮崎重樹	消防署	副署長(警防)	宮崎重樹
		課長	橋口伸也		副署長(警防)	森本健児		署長	藤原好一						
		副課長	山下孝文		副署長(警防)	堤卓也		副署長(警防)	久保公美						
		航空隊	上井孝文		副署長(警防)	下垣内直紀		副署長(警防)	馬場淳						
		機械器具開発担当副課長	羽馬康雄		署長	岡島愼二		署長	渡邊淳						
	計画課	計画情報担当課長	中脇進一	消防署	副署長(警防)	山本直紀	住吉署	副署長(警防)	久保公美	消防署	副署長(警防)	馬場淳	消防署	副署長(警防)	馬場淳
		計画担当副課長	石田孝己		副署長(警防)	山本直紀		副署長(警防)	場渡淳						
		情報システム担当副課長	中田和巳		署長	岡島愼二		署長	渡邊淳						
		課長	藤野吉仁		副署長(警防)	山本直紀		副署長(警防)	中西喜久						
		副課長	徳野健司		副署長(警防)	杉岡渉		副署長(警防)	鈴木雅久						
司令部	警備方面副隊長	警備方面隊長兼指令管制業務担当課長	高島好伴	天王寺消防署	署長	杉田公伸	平野署	署長	辻本育広	消防署	副署長(警防)	杉本明雄	消防署	副署長(警防)	杉本明雄
		指令管制業務担当副課長	島袋満司		副署長(警防)	寺嶋康裕		副署長(警防)	長和田章明						
		指令管制業務担当副課長	島袋満司		副署長(警防)	川合正二		副署長(警防)	白石徳明						
		警備方面副隊長	中野富博		副署長(警防)	伊原賢一		副署長(警防)	杉本明雄						
		警備方面副隊長	松野篤志		署長	長山雅義		署長	本田孝三						
	警備方面副隊長	警備方面副隊長	石本康司	浪速消防署	副署長(警防)	角田信一	西成署	副署長(警防)	橋本宏三	消防署	副署長(警防)	山中修一	消防署	副署長(警防)	山中修一
		警備方面副隊長	岩本正剛		副署長(警防)	堅田浩一		副署長(警防)	山修一						
		警備方面副隊長	岩本正剛		副署長(警防)	木本浩司		副署長(警防)	居波安彦						
		警備方面副隊長	小野亨		署長	長滝康		署長	藤田巧						
		警備方面副隊長	小野亨		副署長(警防)	馬場賢治		副署長(警防)	宮地智之						
救急部	救急課	警防訓練担当課長	榑垣裕美	淀川消防署	副署長(警防)	田中時清	水上消防署	副署長(警防)	岡北裕	消防署	副署長(警防)	岡北裕	消防署	副署長(警防)	岡北裕
		課長	北口正也		署長	長奥中忍		副署長(警防)	釜谷和秀						
		副課長	前田達也		副署長(警防)	西村豊		副署長(警防)	岡北裕						
		救急施策担当課長	出水静雄		副署長(警防)	大西基矩		副署長(警防)	岡北裕						
		救急施策担当副課長	松野亨		副署長(警防)	赤松京輝		副署長(警防)	岡北裕						
	高度専門教育訓練センター	所長	長河徳	東淀川消防署	署長	長坂昭史	消防署	署長	下川博史	消防署	副署長(警防)	富田直樹	消防署	副署長(警防)	安東光也
		所長	河徳		副署長(警防)	富田直樹		副署長(警防)	安東光也						
		所長	井本登彦		署長	吉見克己		副署長(警防)	松倉良友						
		所長	井本登彦		副署長(警防)	松倉良友		副署長(警防)	桶田知之						
		所長	井本登彦		副署長(警防)	松倉良友		副署長(警防)	桶田知之						
出向・派遣	消防庁	国民保護・防災部防災課長	井本登彦	東成消防署	署長	安東光也	消防署	署長	岩崎克己	消防署	署長	岩崎克己	消防署	署長	岩崎克己
		航空専門官・応急対応室長	林純行		副署長(警防)	松倉良友		副署長(警防)	桶田知之						
		広域広													



隨筆

背
中

藤原 肇

年のせいなのだろう。昔のことをあれこれ考えるようになってきた。特に今思うのは、いわゆる「親父の背中」についてなのだ。というのも、父親を早く亡くした私には、子供の立場がよくわからないだけに、果たして、息子が私の背中をこれまでどんな風に見ていたのか、大いに気になるようになった。

30年以上も前、息子がまだ幼稚園児のころ、私は、広報という報道機関への消防の窓口のような仕事についていた。消防の新たな施策や各種イベントなどがあれば、報道各社に資料を提供して、ニュース

が、ネタを探しにきた記者との雑談、「消防あるある」のような話の中から記事が生まれる場合もある。当時、自分にも息子がいたからだと思うが、気になっていたのが、親子で消防という職員が意外と周りにいたこと。この話がある社の記者にするのと、ほかの職種と比較するデータはなかったものの、事実、親子3代大阪消防の職員がいたおかげで、取材される運びとなった。消防は、小さい子どもたちの憧れの仕事でもあり、なにより消防士の背中は、親の背中として結構絵になるのではないかと、自分をその立場に密かに置き換えながら、取材に立ち会っていたのを思い出す。その結果は、結構大きな記事として、新聞に掲載された。

息子が小中高と成長していく姿を思い出すと、親子で似ているところが結構あ



消防の思い出

古畑 良平

昭和23年2月5日に発足した自治体消防 大阪市消防局は現在、輝かしい発展を遂げ、なお未来に向けて発展中である。この原動力となったのはその時代、時代にいた消防人の知識と汗の結晶、そして血のじむような努力があったことを忘れてはならない。奇しくも私が生まれたのはこの発足の3日前の2月2日であった。長い消防人生の中で各署の記念誌を編纂し、永年の大阪消防誌の編集に携わり、その集大成といえる「大阪市消防の歴史」50年史の編纂に携われたのは何かの縁であろうと思う。この50年史には特に想いが深い。2年にわたる編纂作業はゼロからの出発で、予算の編成から始まる編纂は筆舌に尽くしがたい苦労があったものの、自身の消防に対する思いも変化を遂げた2年であった。

50年という歳月は資料の四散を招いていた。30年史の編纂で少し携わった経験から資料の存在を覚えていたものの、組織の改革などで消失、あるいは処分されたのか多くが無くなっていた。これは署においても同じであった。

確かに30年史の編纂では消防学校の片隅に「消防博物館」が設置されていた。これは消防の歴史遺産が展示されていたはずなのであるが、当時の職員証言ではある日、校庭に博物館の資料や器具類をゴミとして山はて積んで焼却したのとであった。さすがにこれには驚いた。貴重な消防遺産、価値への理解がない結果だと痛感した。反面いいこともあった。発足当時の消防学校、期生の方や、それぞれの時代の職員の方の貴重な意見を聞く

ことができ、生きた資料として採択できたことは大きな収穫であった。

中でも、初代局長長松島氏は文化面や政策面では卓越した方であつたことが、聞きとる中で伝わつてゐた。その一例に、ある方の証言を得た時である。その方は、今は無き名艇と言はれた「明光丸」の建造に携つた方であつた。局長の命を受け、全くのゼロからの出発であつたとおしやつていた。資料や経験のない者が、アメリカの資料や国内の資料を詳細に読み解き、それを基にデザインからエンジン、消防ポンプの設計に携わり、日夜、血のにじむような努力を傾注されたことが、当時の数冊にわたる資料ノートにびつしりと書き込まれているデータや計算式等を見て、ただ驚きと感動、畏敬の念に浸つたことは今でも忘れない。

また時代に即した機器の開発もいろいろな方にお聞きできた。特に今の防火服の元となる、それも火中に入る服ということとで「潜火服」の開発や実験で火中に入り大やけどを負ったことや、また水陸両用の消防車の開発に携わられた方、タレット放水砲の開発、赤バイに専念努力された方など、その時代の苦労と熱意が聞き手には現実味となり、生き生きとした資料が銀幕のように脳裏を刺激されたものである。

さらに発足当初、間もない署での職員の生活様式は、ここには記されないが、かなり興味ある生活をしていたようである。

50年、私も齡50年を迎え、同時に50年史を
発刊することができた。残務整理にあたり
聞き取った貴重な数々の資料は、時間がな
く胸に収め、集めた貴重な資料はコンテナ
に向けて資料類等は静かに眠りについた。
人はその時代を作り、貴重な歴史を刻む

原稿募集

本号の発刊にあたり、会員の皆様からの
ご投稿、誠にありがとうございます。
本誌を皆様の「会報」としてさらに充
実したものにしたいと存じますので
随想、思い出、詩その他身近なユース
など幅広いジャンルで原稿を募集して
おります。皆様のご投稿をお待ちして
おります。

決して組織や機械ではなく個々の人の歴史であることを自覚した50年であった。

いざという時のために



その他各種
損害保険全般

一般財団法人 全国消防協会 職員福利厚生事業

団体割引 30%、損害率による割引 10% 等適用

消防退職者医療保険

団体総合生活保険（医療補償）

募集期間：12月～2月

こちらは概要のご案内になります。各保険の詳細については、パンフレットをご参照ください。取扱商品、各保険の名称や補償内容等は「保険会社によって異なりますので、ご加入にあたっては、必ず「重要事項説明書」をよくご確認ください。ご不明な点等がある場合は、代理店までお問い合わせください。

約 **40%**



お問い合わせは ☎ 0120-065-988（平日 9:00～17:00）

全国の消防職員・ご家族の皆様とともに

全国消防保険サービス株式会社 一般財団法人 全国消防協会
損害保険取扱代理店

〒102-8119 東京都千代田区麹町1-6-2 アーバンセント麹町ビル 5階 TEL.03-3234-1331（代）

<引当保険会社> 東京海上日動火災保険株式会社

叙勲受章者



平成28年
秋の
おめでとーございます。
第27回危険業務従事者叙勲受章者として
次の方々がその栄誉に輝きました。

平成28年
秋の叙勲

瑞宝双光章 元防正令 今井 常弘 63歳	瑞宝单光章 元防監 折田 昭英 64歳	瑞宝双光章 元防正令 石津 良昭 64歳	瑞宝单光章 元防正令 阪本 伸司 66歳	瑞宝双光章 元防正令 朝崎 満 66歳	瑞宝单光章 元防正令 中川 正人 66歳	瑞宝双光章 元防正令 岩澤 誠 66歳	瑞宝单光章 元防正令 光永 宣裕 70歳	瑞宝单光章 元防正令 長 豊次郎 70歳	瑞宝单光章 元防正令 本 造一 70歳
----------------------------	---------------------------	----------------------------	----------------------------	---------------------------	----------------------------	---------------------------	----------------------------	----------------------------	---------------------------



平成29年
春の叙勲

平成29年
春の叙勲
おめでとうございます。
第28回危険除業務従事者叙勲受章者として
次の方々がその栄誉に輝きました。

											
◎瑞宝单光章 元防副司令 築山 寛司 70歳	◎瑞宝单光章 元防副司令 米澤 二郎 66歳	◎瑞宝单光章 元防副司令 高山 久成 66歳	◎瑞宝单光章 元防副司令 中村 益美 66歳	◎瑞宝双光章 元防副司令 水谷 秀樹 66歳	◎瑞宝双光章 元防副司令 青木 廣志 66歳	◎瑞宝双光章 元防副司令 太田 雅夫 64歳	◎瑞宝双光章 元防副監 酒井 謙治 64歳	◎瑞宝双光章 元防副監 池田 秀範 64歳	◎瑞宝双光章 元防副監 奥本 確 64歳	◎瑞宝双光章 元防正監 木村 雅之 63歳	◎瑞宝双光章 元防正監 瑞宝双光章

瑞宝単光章
元消防司令
吉田 憲治
 瑞宝単光章
元消防司令
齋藤 昭二
 瑞宝単光章
元消防司令
前田 良明
 瑞宝単光章
元消防司令
仲田 修昌
 瑞宝単光章
元消防司令
久保 正敏
 瑞宝単光章
元消防司令
今西 篤彌
 瑞宝単光章
元消防司令
木岡 房雄
 瑞宝単光章
元消防司令
薮田 一彦
 瑞宝単光章
元消防司令
有山 兼吉
 瑞宝単光章
元消防司令
中廣 憲次
 瑞宝単光章
元消防司令

支部だより

東
東支部総会・懇親会
親睦散歩開催

平成28年度東支部総会が、10月14日(金) 昨年に引き続き中央区の「ヴァーレー大阪」において会員21名の出席を得て開催されました。

乾杯の発声から長生きの秘訣、近況報告、本家族の病歴等趣味報告や昔話に華が咲き、美味しし酒を酌み交わし楽しい時間を過ごして御開きと

総会には、物故会員の
方々に「黙祷」から始
まり、吉本支部長の挨拶
の後、議案審議に入りま
した。

前年度の事業報告、決
算報告及び次年度の事
業計画、異議なく審議に
移り、全員異議なくの声
で承認されました。

東支親睦散歩会 軽く
なりました。

汗かく程度の散歩後、親
睦会を平成29年5月
27日（土）実施しました。

コースは 天王寺・統国
寺・ベルリンの愛・染染と
大江山神社・隠れ阪神
フアンの神社・安居神社



北摂
北摂支部総会
懇親会開催

平成28年11月30日(水)、「おたけア大会」において北摂支部総会・懇親会の開催が予定された。新役員になったものの、開催というところまでいかなかった。手探りながらとにかく集まることを目指した。連絡を取り合っている会員それぞれに伝手で参加を募りまして、23名もの方々に集まって頂

懇親会では、あいさつ、乾杯のあと酒を酌みかわしながら一緒に勤務した相撲をとった、走った、泳いだといった甚話を花を咲かせ、近況を報告しあいきました。

今後も、支部総会、懇親会を定期的に開催し、会員相互の親睦を深めてもらいたいと考えておりますので、来年はさらに多くの人に集まっていただきたいにしたいと思います。



南河内
総会&懇親会
(設立50周年)

5月27日(土)午前11時から、平成29年度大阪支所、吹上長野莊に於て、平成29年度大阪支部会が開催されまし
た。総会には、物故会員の
御霊の黙祷から始ま
り、松浦支部長から、当
支部は、昭和42年6月
に設立され、50周年を
迎えることになりました
と、会員の方々に記念
品を配布し、大阪消防
清風会、南河内支部と
し、会員相互の親睦並
に、会員と現職親睦と
の融和協調を、層促進
と発展していきたい。
との挨拶の後、議案審
議に入り、

平成29年度事業報告
決算報告等)に続き、
その年度事業計画(案)
とその実施に伴う予算
(案)が審議され全て全
会致で承認されまし
た。

総会に続き懇親会に
移り、松浦支部長のあい
さつ、中田顧問の乾杯の
後、中田顧問の「みな
さん懐かしい顔と顔料
理をつきあうから酒を
飲み、懐かしい顔を酌
み合う健康状態等の近
況報告に華が咲く人あ
り、また、カオケで自
慢のものを披露する上
がた」と、井間氏の
裏に終わりました。



西
西支部総会を
開催しました



平成28年度の大阪消防清風会 西支部の総会を2月18日(土)午後30分から梅田の一鳥よし茶屋において、開催しました。



京滋支部総会
懇親会開催

平成28年度京滋支部総会、懇親会を土
 曜28年11月19日(土)
 びが「京都駅前店」で
 開催し、机票、中17名
 が出席しました。辰巳
 支部長の挨拶に始ま
 り、新支部員の自己紹
 介、会計報告、次回開
 催幹事の選出等を行い
 ました。

続いて、辰巳支部長
 が乾杯の発声で懇
 親会が始まり、美味し
 い酒を酌み交わり、楽し
 いひと時を過ごすこと
 ができ、親睦を深める
 ことができました。



次回29年度は、木津川市が担当幹事です、美味しい会場を計画しています。多数のご参加をお待ちしております。

奈良支部総会・懇親会開催

平成6年度の奈良支部総会が、奈良市内の「ホテルワシントン奈良」において、会員32名の出席を得て開催されました。

総会は物故会員の御霊堂の黙祷から始まり、笹元全支部長の挨拶に続き、新入会員の紹介、叙勲受章者の紹介の後に、議案審議が行われました。

本年は役員改選があり、副支部長を奥森喬様、代わって松尾政博様にお願いしました。

予定された議案は異議なしの声で全て承認されました。続いて行われた懇親会では、磯田副支部長の乾杯で始まり、恒例の坂本

氏の「モエ子」の出演で、
に続き、今晩の出席で、
最年長の光輪会員閉門
病生活からの復帰話
で盛り上がり、互い仲
康を称えあがり、互い
報告や思い出話、近況
を酌み交わり楽しいひと
ときを過しました。

最後に奥森緑郎部長
の老と健康の付き合
方についての話を終了
しました。

次回から支部総会含
5月最終の日曜日、開
催してほしいので、要
がありましたので、来
は5月27日(日)に開催



皆さんのご参加お待ちしております。

阪南支部総会
懇親会開催

猛暑が続く7月28日(阪南支部総会)を難波の鳥よし本店で開催しました。
 現在もお勧めの方の参加しやすさを考慮して昨年に続き、みなさんの開催と、会員25名に参加いただきました。
 総会には、物故者の黙祷、芳村支店長挨拶、叙勲受章者紹介に続き議案審議へ。
 本年度から、これまで役員個人の負担となっていた緊急連絡のショートメール代を、事務連絡費で落とすことに御承認いただきました。
 懇親会の部の準備の間に、新入会員5名のスピーチ。その後、新堂名譽顧問の乾杯の発声から懇親会が始まりました。



た。現役当時の昔話や趣味、健康などの近況報告で話は尽きず時間切れとなり、名残を惜しみながら最年長の玉川さんに大阪編めて締めいただきました。

来年度も同じ時期に開催を予定しております。支部員の皆さんの振るつてのご参加をお待ちしております。

高齢者叙勲受章者
(平成28年5月～平成

おめでとて云ひました。

高松藩御叙勲受賞者として、次の方々がその栄誉に輝きました。

●**瑞宝单光章** 平成28年5月1日
元消防司 令輔

山口 政則 88歳

●**瑞宝单光章** 平成28年9月1日
元消防司 令輔

西野 昭 88歳

●**瑞宝单光章** 平成28年11月1日
元消防司 令輔

五島 和典 88歳

●**瑞宝单光章** 平成28年12月1日
元消防司 令輔

中井 善代次 88歳

●**瑞宝单光章** 平成29年2月1日
元消防司 令輔

浦上 謙造 88歳

●**瑞宝单光章** 平成29年4月1日
元消防司 令輔

白木 博 88歳

●**瑞宝单光章** 平成29年2月1日
元消防司 令輔

阪下 日出雄 88歳

●**瑞宝单光章** 平成29年4月1日
元消防司 令輔

蔵本 義正 88歳

ご
寄
付

次の方々よりご寄付を賜りました。
厚くお礼を申し上げますとともに、ご報告いたします。

[illegible]